

第30回地方公務員共済組合連合会資金運用委員会議事要旨

1. 日 時：平成31年3月20日（水） 10:40～12:10
2. 場 所：地方公務員共済組合連合会 特別会議室
3. 出席した委員：
 - ・若杉座長 ・川北委員 ・喜多委員 ・佐藤委員 ・竹原委員
 - ・蜂須賀委員
4. 議 事
 - (1) 厚生年金保険給付調整積立金の基本ポートフォリオの検証について
 - (2) 経過的長期給付調整積立金の基本ポートフォリオの検証について
 - (3) 平成30年度スチュワードシップ活動の報告
 - (4) コーポレートガバナンス原則、議決権行使ガイドラインの改正について
 - (5) 平成31年度の運用方針
 - (6) オルタナティブ資産への投資状況について

〈議事の概要〉

- ・事務局から上記議題について資料の説明が行われた。
 - ・その後、意見交換が行われた。
-
- (3) 平成30年度スチュワードシップ活動の報告
 - (4) コーポレートガバナンス原則、議決権行使ガイドラインの改正について
 - 現状、ESGのプロダクトは国内株式に集中しているが、本来の目的である企業価値の向上や持続的成長を考えると、国内株式だけではなく、外国株式にも広げた方が良いのではないかと。
 - (6) オルタナティブ資産への投資状況について
 - 世界の投資家も含めて情報交換をすることも必要なのではないかと思う。彼らも長い時間をかけてオルタナの投資ポートフォリオを構築したはずであり、その経験を共有させて貰うなど、中期的に進められたらよい施策のように思う。
 - 人気殺到しているときは高値づかみになる可能性があり、むしろ、

リスクが顕在化してマーケットが荒れたときにチャンスだと思う。エントリー先が価格下落時にどういう行動をしたのかを調査するなど、準備をしておいたほうがいいように思う。

以上